故障かな!?

まず、下表でご確認ください。直らない場合はお買い上げの販売店へご相談ください。

こんなときは	ここをチェック
操作できない。	●ホールド状態になっていませんか？ ●ディスクが入っていますか？ ●電池が消耗していませんか? ●内部のディスクやレンズに露がついていませんか？（約1時間待ってから使用する）
聞こえない。 リモコンが操作できない。	●音量が最小になっていませんか？ ●インサイドホン、リモコンプラグは奥まで入っていますか?（一度抜いて再度差し込む） ●プラグが汚れていませんか？(汚れをふきとる) ●本機と携帯電話を近づけて使っていませんか？（本機から携帯電話を離す）
1曲目から順番に演奏しない。	●再生モードが、ランダム（RANDOM）になっていませんか？
雑音が多い。	●テレビなど強い磁気を帯びたものの近くに置いていませんか？

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	SJ-MJ10
販売店名	☎（　　）　―		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　―		

主な仕様

形　　　　式：ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式：半導体レーザー（λ＝780 nm）による非接触光学式
サンプリング周波数：44.1 kHz
圧縮/伸長方式：ATRAC/ATRAC3方式
チャンネル数：2チャンネル（ステレオ）/1チャンネル（モノラル）
周波数特性：20 Hz～20,000 Hz（＋0 dB ～－6 dB)
ワウ・フラッター：測定限界値以下
出力端子：ヘッドホン 22 Ω
実用最大出力：3.5 mW＋3.5 mW
電　　　源
　充電式電池：DC 1.2 V（専用充電式電池）
　乾　電　池：DC 1.5 V（単3形アルカリ乾電池×1個）
電池持続時間

使用電池	ステレオ（通常再生）	LP2ステレオ（2倍長時間再生）	LP4ステレオ（4倍長時間再生）
充電式電池 1)	約29時間	約41時間	約48時間
乾電池 2)	約55時間	約74時間	約93時間
充電式電池 1)＋乾電池 2)	約87時間	約114時間	約140時間

1) 付属充電式電池フル充電時 （**充電時間：**約3.5時間）
2) パナソニックアルカリ乾電池（LR6）使用時
電池持続時間は、水平に置いて連続再生した場合の時間です。使用条件によって短くなる場合があります。

寸法(W×H×D)
　本体寸法：73.7×79.5×13.5 mm
　最大外形寸法：76.2×80.7×16.1 mm（EIAJ）
質　　　量：約90 g（充電式電池含む）/約63 g（充電式電池含まず）
充　電　器（ACアダプター/バッテリーチャージャースタンド）
　入　　力：AC 100 V 50/60 Hz 6 VA
　出　　力：DC 3.5 V 0.5 A

バッテリーチャージャースタンドに本体を置いていないときの消費電力… 1.5W

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品。

Panasonic®

ポータブルMDプレーヤー
Portable MD Player
取扱説明書
Operating Instructions

品番　SJ-MJ10

このたびは、ポータブルMDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

保証書付き　上手に使って上手に節電

ご使用の前に
本機を正しく安全にお使いいただくために、別紙の「安全上のご注意」をよくお読みください。

松下電器産業株式会社　AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. AVC Network Business Group
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQT6078-S F0701KN0

Panasonic　　持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	SJ-MJ10
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間**
※お買い上げ日	年　　月　　日
※お客様	ご住所 お名前　　　　**様** 電　話（　　　）　―
※販売店	住所・氏名 電話（　　　）　―

松下電器産業株式会社
AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

付属品の確認

□**ステレオインサイドホン**（LOBAB0000162）
□**ニッケル水素充電式電池**
充電式電池ケース（RFA0475-Q）から取り出してご使用ください。
□**AC アダプター（バッテリーチャージャースタンド専用）**
（NOJABD000001 あるいは NOJABD000002）
□**バッテリーチャージャースタンド**
（色は製品本体の色です。付属されているのは 1 種類です。）
（シルバー： RFEB008G-K）
（ブルー： RFEB009G-K）
（グレー： RFEB010G-K）
（ピンク： RFEB011G-K）
□**ジョイント式リモコン/着せ替え用パネル**
（色は製品本体の色です。付属されているのは 1 種類です。）
（シルバー： N2QCBD000014/RFKY0006）
（ブルー： N2QCBD000015/RFKY0007）
（グレー： N2QCBD000016/RFKY0008）
（ピンク： N2QCBD000017/RFKY0009）
□**乾電池ケース**（K3ZZ00200038）
□**キャリングケース**（RFC0069-H）
□**ハンドストラップ**（RKH0051-H）
（かっこ内の品番が現品の品番表示と異なる場合がありますが、仕様は同じです。）

■付属品の買い替えについて
サービスルートでお買い求めいただけます。上記かっこ内の品番でお買い上げの販売店にご注文ください。（ニッケル水素充電式電池は別売り品 HHF-1PSC/1B あるいは HHF-AZ01S/1B をお買い求めください。）

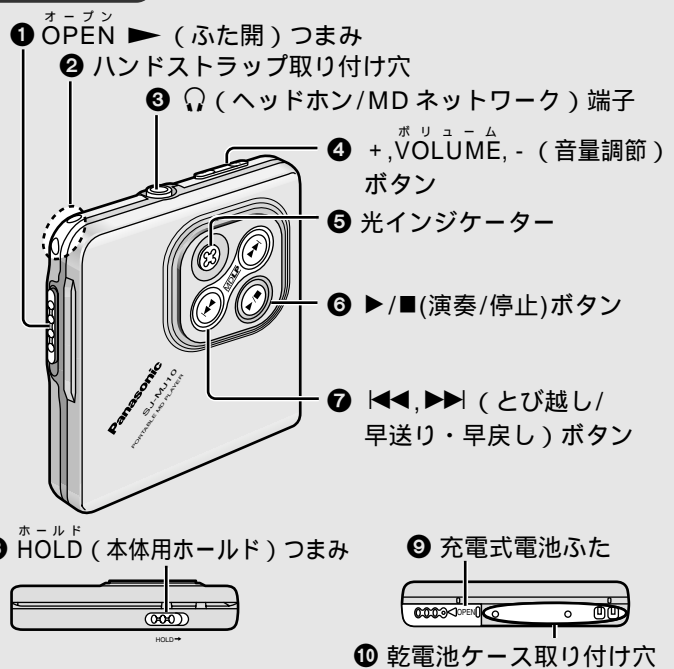
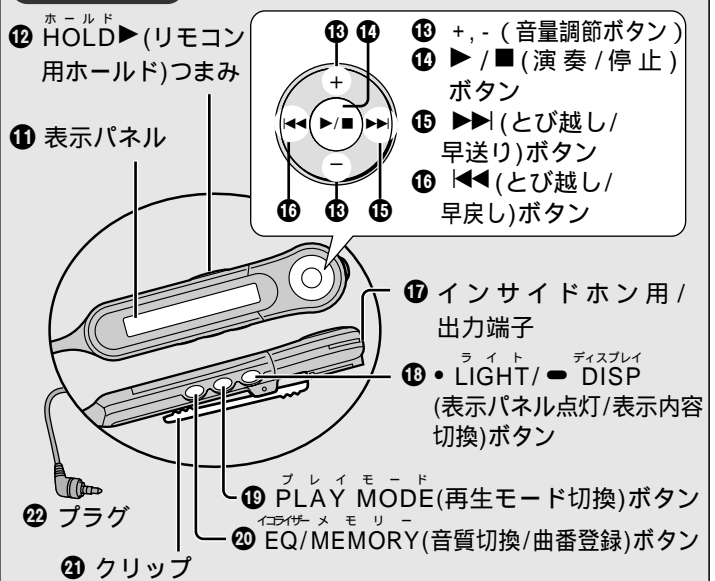
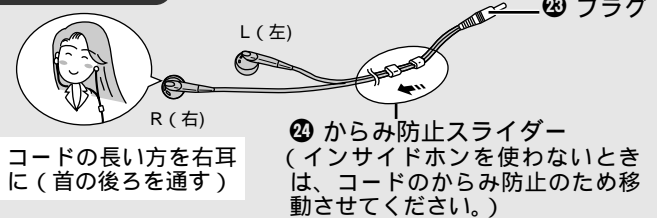
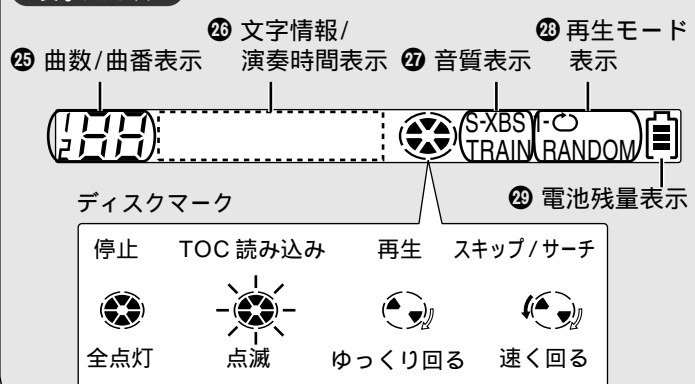
■ハンドストラップと着せ替えリモコンパネルの使い方は別紙をご覧ください。

＜無料修理規定＞

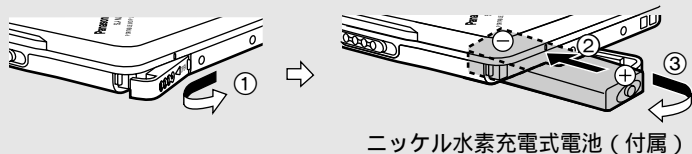
1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

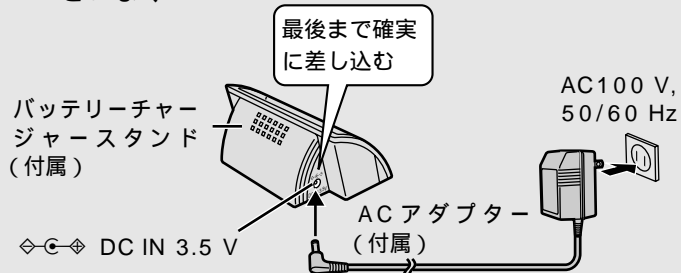
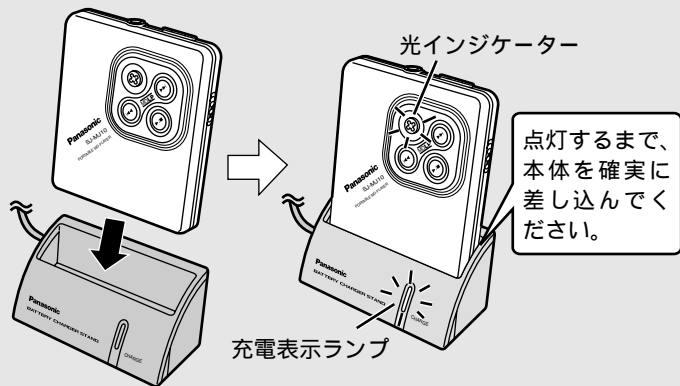
修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

各部の名前

電源の準備

充電式電池で使う

1　本体に充電式電池を入れる　購入直後も充電必要

ニッケル水素充電式電池（付属）

2　バッテリーチャージャースタンドに AC アダプターをつなぐ

3　本体をバッテリーチャージャースタンドに置き、充電する（再生中も充電できます）

充電表示ランプと光インジケーターについて

充電開始すると

“**約 2 秒点灯後、一瞬消灯**”をくり返します。
（**再生中**は充電表示ランプのみ**点灯**します。）

充電完了すると

“**約 5 秒消灯後、一瞬点灯**”をくり返します。
（**再生中**は**消灯**します。）

お知らせ

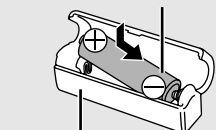
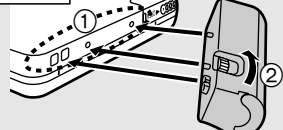
- 再生中は、フル充電にはなりません。フル充電にする場合は、再生を停止して充電してください。
- 本体に充電式電池が入っていない場合は、バッテリーチャージャースタンドに置いても再生はできません。リモコンには、“NO BAT”と表示されます。光インジケーターは、3 回点滅をくり返します。

乾電池で使う

1　乾電池を入れる
（マイナス側に押しながら入れる）

単 3 形乾電池（別売り品）

乾電池ケース（付属）

2　本体に取り付ける

充電式電池について

■充電時間と再生時間（付属充電式電池をフル充電した場合）

充電時間：約 3.5 時間

再生時間

通常ステレオ再生：約 29 時間
※ **LP2 ステレオ再生**：約 41 時間
※ **LP4 ステレオ再生**：約 48 時間
（※ MDLPモードで長時間録音されたディスクの再生）

使用条件によって再生時間は短くなる場合があります。

■充電可能回数は

約 300 回
充電しても持続時間が短くなった場合は、寿命です。

■継ぎ足し充電できます

パナソニックニッケル水素充電式電池は、電池残量を使い切らなくても継ぎ足し充電が可能です。

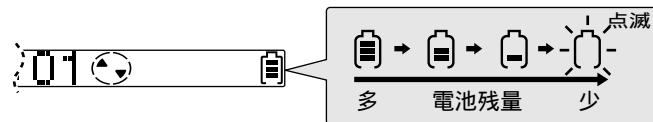
■買い替えは（別売り品）

ニッケル水素充電式電池（HHF-1PSC/1B あるいは HHF-AZ01S/1B）

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：
- お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。

（ホームページ：http://www.baj.or.jp）

電池残量表示について

リモコンの表示パネルに下図の 4 段階で表示されます。

長時間再生のために

- 充電式電池と乾電池を併用してご使用ください。
- 乾電池は、寿命の長いパナソニックアルカリ乾電池をおすすめします。

長時間使用しないときは

節電のため本体の電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。本体の[▶/■]を押して電源を切った状態でも約 1.5 W の電力を消費しています。

ホールド機能

誤って操作ボタンが押されても受け付けないようにする機能です。
次のようなことを防ぎます。

- 使用していないときに電源が入り、電池が消耗する。
- 使用中に誤ってボタンが押され、再生が中断する。

本体とリモコンにそれぞれ HOLD つまみがあり、別々に機能します。

“HOLD”表示について

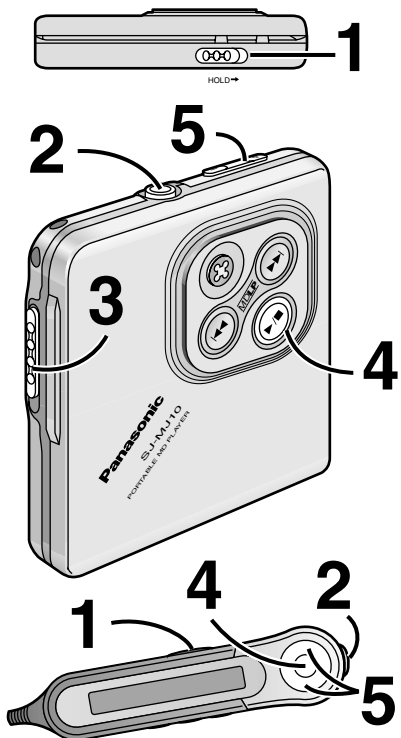
以下の状況のとき、リモコンの表示パネルに約 2 秒間表示されます。

本体

ホールド状態で操作ボタンを押したとき。（電源切時は[▶/■]を押したときのみ）

リモコン

動作中、つまみの位置を[**HOLD**]にしたとき。

まず聞く

■MDLP（LP2,LP4）ステレオ再生（2倍、4倍長時間ステレオ再生）

MDLPモードで長時間ステレオ録音された曲を再生することができます。ディスク再生時に、録音された方法によって、通常のステレオ再生、2倍長時間ステレオ（LP2）再生、4倍長時間ステレオ（LP4）再生が自動的に切り換わります。

■モノラル再生

モノラル録音モードで録音されたディスクを再生すると、自動的にモノラル再生になります。

■リジューム機能

停止後、またはその約10秒後自動的に電源が切れたあと、本体またはリモコンの[▶/■]を押すと、停止したところから再生します。ただし、ディスクを取り替えたり、電池を入れなおした場合は、1曲目から再生します。

■光インジケーターについて

- ふたを閉めたとき、本体またはリモコンの操作ボタンを押したとき、約6秒間点灯します。
- ホールド状態で本体の操作ボタンを押したときは、3回点滅します。

■この表示の意味は

表示	意味
BLANK	録音されていないディスクが入っている
HOLD	ホールド状態になっている
NoDISC	ディスクが入っていない
T-READ	※TOC読み込み中
ERROR	TOC読み込み中、または再生中に異常が発生
U01	充電式電池や乾電池の残量が無くなった
NO BAT	充電式電池が入っていない状態でバッテリーチャージャースタンドに置かれている

※TOC：曲の位置、区切り、曲順などに関する目次情報

1 ホールド状態を解除する（ の方向に動かす）

本体

リモコン

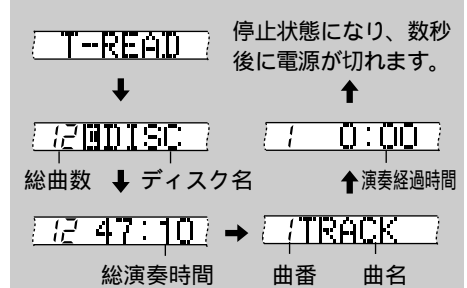
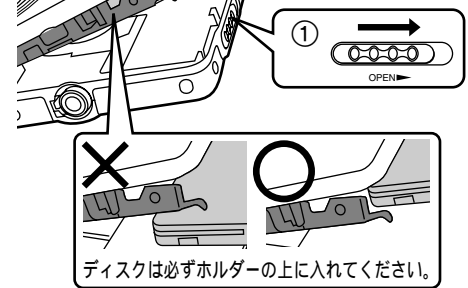
2 リモコンとステレオインサイドホンをつなぎ、[🎧]端子に接続する

3 ディスクを入れる

① [OPEN ►]つまみを矢印の方向に動かす。
ふたが開きます。

② ふたの端面（　　部分）までいったんディスクを押す。（ラベルを上にして矢印の方向に）
ディスクが少し手前に戻った状態で止まります。

③ ②の状態のまま、ふたを閉める。
確実にロックする（シェルロック機構）までしっかりと閉めて下さい。

電源が入り、ディスクの情報を読み取ります。

■ディスク名、曲名の表示は

- 一度に表示しきれない場合、スクロール表示（文字が左へ移動）されます。（スクロールは1回です。）
- ディスク名、曲名が入っていないディスクでは、“ ”が表示されます。
- ディスク名の前には、“ ”（ディスクマーク）が表示されます。

4 再生を始める

本体

リモコン

PLAY ➡ 再生が始まります。

全曲の再生が終了すると自動的に停止します。

5 音量を調整する

本体

小さく　大きく

リモコン

VOL 12 音量レベル0～25まで

押し続けると連続的に切り換わります。

お知らせ

再生中に、リモコンの表示が消えたり、表示内容に異常が見られたときは、いったんリモコンのプラグを本体から抜き、もう一度しっかりと差し込んでください。

再生を止め、電源を切るには

本体　リモコン　ピッ

STOP ➡ 約10秒後自動的に電源が切れます。

ディスクを取り出すには

[OPEN ►]つまみを矢印の方向に動かす。

ふたが開いて、ディスクが出てきます。（スマートチェンジ機構）

もっと使いこなす

リモコンの操作方法については、11 ページもあわせてご覧ください。

停止中（停止状態）とは（☛ 6、7 ページ）
ディスクを入れた後、または再生を止めた後、自動的に電源が切れるまでの約 10 秒間

曲を前後にとび越す（スキップ機能）

再生中にポンと押す

本体

（戻る）

（進む）

リモコン

ピピピッ　ピピッ
（戻る）　（進む）

- [▶▶I]を一回押すと次の曲の頭から、[I◀◀]を一回押すと再生中の曲の頭から聞くことができます。
- [▶▶I]または[I◀◀]をポンポンとくり返し押すと、連続して曲をとび越せます。

早送り・早戻し（サーチ機能）

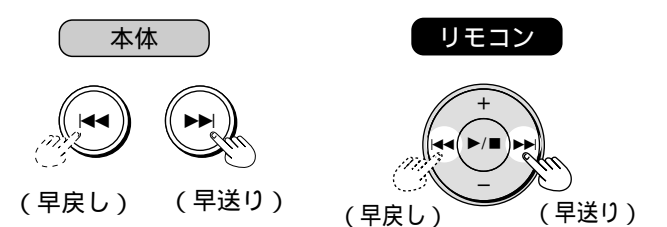
再生中に押し続ける

本体

（早戻し）

（早送り）

リモコン

（早戻し）　（早送り）

- 早送り状態で最終曲の終わりまでくると、指を離したとき停止状態になります。
- 早戻し状態で 1 曲目の頭までくると、指を離したとき 1 曲目の再生になります。

好みの曲から聞く（トラック指定機能）

1　停止中に押して曲を選ぶ

本体

（戻る）

（進む）

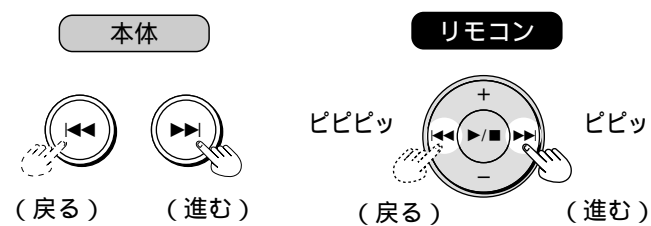
リモコン

ピピピッ　ピピッ
（戻る）　（進む）

2　押して、選んだ曲を再生する

本体

リモコン

ピッ

- 1 曲目で[I◀◀]を押すと最終曲になります。
- 最終曲で[▶▶I]を押すと 1 曲目になります。

好みの曲を登録順に聞く（イントロスキャンメモリー再生）

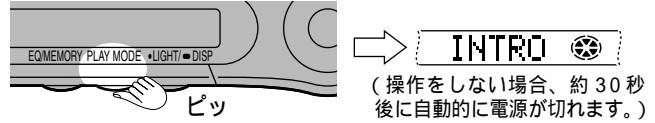
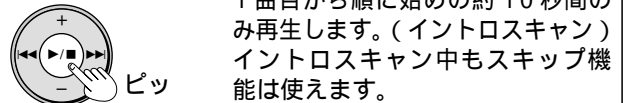
曲のイントロを聞きながら、好きな順番に登録できます。（最大 24 曲まで）

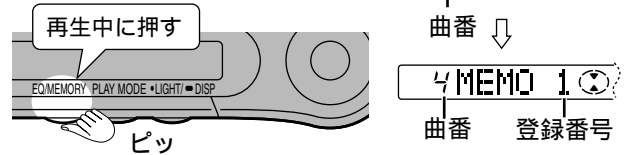
リモコンのみ

好きな曲を登録する

1　停止中に“INTRO”を表示させるまで[PLAY MODE]を数回押す

（操作をしない場合、約 30 秒後に自動的に電源が切れます。）

2　[▶/■]を押す

- 1 曲目から順に始めの約 10 秒間のみ再生します。（イントロスキャン）
- イントロスキャン中もスキップ機能は使えます。

3　登録したい曲番が点滅中（10 秒間）に[EQ/MEMORY]を押す

- 最終曲までいくと、最初の曲に戻ります。1 度登録した曲は、とばして再生します。

4　手順 3 を繰り返し、好みの曲番を登録する

5　[▶/■]を押し、登録を終了する

“MEMO”表示（約 10 秒間）が消えるまでに[▶/■]を押すと、メモリー再生が始まります。

■登録をやりなおしたいときは 全曲取消
停止中、“MEMO”と表示されている状態で［EQ/MEMORY］を約 3 秒間長押しする。“CLEAR”と表示され、登録内容は消えます。その後、“INTRO”表示になります。（上記手順 2 へ）

■“END”、“FULL”が表示されたら
これ以上の登録はできません。
END・・ディスクのすべての曲を登録しています。
FULL・・登録曲数は 24 曲を超えています。
上記の表示（約 2 秒間）後、登録は自動的に終了します。

■イントロスキャンを解除するには
停止中に[PLAY MODE]を押す。
（“INTRO”の表示が消えると通常の再生に戻っています。）

再生する（メモリー再生）

“MEMO”が表示されている場合（停止中）は下記手順 2 へ

1　停止中に“MEMO”を表示させるまで[PLAY MODE]を数回押す

2　[▶/■]を押すと、登録曲順にメモリー再生を開始します

4 MEMO
曲番

メモリー再生中は、演奏する曲名を表示した後、“MEMO”と表示されます。
- 停止するときは[▶/■]を押してください。

■メモリー再生を解除するには（登録内容は保持されます。）
再生中あるいは停止中に[PLAY MODE]を押す。
（“MEMO”の表示が消えると通常の再生に戻っています。）

■新たに登録しなおしたいときは
上記の 全曲取消 の操作をおこなってください。

■登録した曲は以下のとき取り消されます
- 上記の 全曲取消 の操作をしたとき
- 電池が切れたとき
- ふたを開けたとき
- 電池ぶたを開けたとき

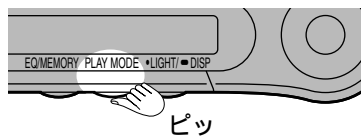
- 音質はメモリー再生中のみ変えられます。イントロスキャン中およびメモリー再生停止中は、音質を変えることはできません
- メモリー再生中はランダム、リピートプレイはできません。
- イントロスキャン中はサーチ機能、グループ指定機能は使えません。

くり返し聞く（リピートプレイ）順不同で聞く（ランダムプレイ）

再生中または停止中に押す

リモコンのみ

押すたびに下記のように切り換わります。

1曲リピート（1-）
1曲をくり返す
↓
全曲リピート（）
全曲をくり返す
↓
ランダム（RANDOM）
全曲を順不同に1回再生し、自動的に停止
↓
停止中のみ表示
イントロスキャン
メモリー再生
（INTRO）あるいは**（MEMO）**
↓
解除（表示なし）

停止中に操作したときは、再生モードを選んだ後、[▶/■]を押してください。

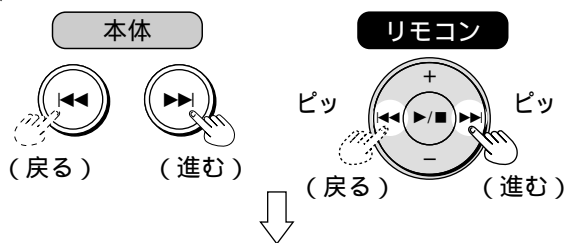
“INTRO”、“MEMO”は停止中に押したときのみ、表示されます。イントロスキャンメモリー再生については9ページをご覧ください。

- 全曲リピート状態にしておくと、再生中でも1曲目、最終曲をはさんで曲のとび越し、早送りができます。
- ランダムプレイ中は、再生し終わった曲へのとび越し、早戻しはできません。
- ディスクを取り替えたときは、もう一度、設定しなおしてください。

好みのグループから聞く（グループ指定機能）

グループ指定機能とは
録再機などで、グループの設定を行ったMDでは、グループ単位での曲の頭出しができます。
本機ではグループの設定はできません。

1 停止中に長押ししてグループを選ぶ
（“MEMO”あるいは“INTRO”が表示されているときはできません。）

本体
（戻る）　（進む）

リモコン
ピッ　ピッ
（戻る）　（進む）

2 押して、選んだグループの1曲目から再生する

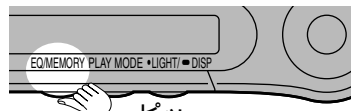
本体　リモコン　ピッ

選んだグループの最初の曲からディスクの最終曲まで順に再生します。

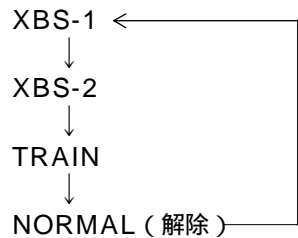
- [⏮]または[⏭]を押したままにするとグループが連続して変わります。
- 最初のグループで[⏮]を押すと最終のグループになります。
- 最終のグループで[⏭]を押すと最初のグループになります。

音質を変える

再生中または停止中に押す

リモコンのみ

XBS-1：迫力のある重低音
XBS-2：XBS-1の効果をさらに強調
TRAIN：耳にやさしい音で、迷惑な音もれを防ぐ

表示中に押すと下記のように切り換わります。

XBS-1
↓
XBS-2
↓
TRAIN
↓
NORMAL（解除）

- イントロスキャン中、メモリー再生停止中（☛ 9ページ）は、音質を変えることができません。
- カーオーディオに接続して聞くときは（☛ 12ページ）、音質の設定はNORMALにしてください。

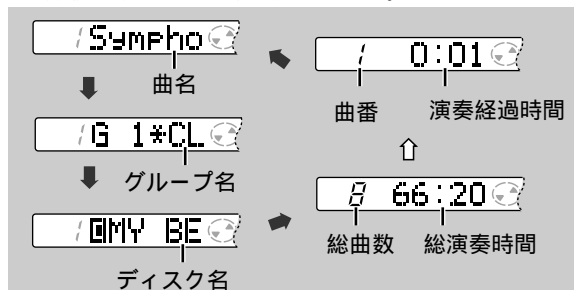
リモコンの使い方

表示パネルについて

■パネルの点灯
- 本体、リモコン操作時に約5秒間点灯し、暗い所で使うのに便利です。
- 曲名、ディスク名のスクロール時（文字が左に移動）は、スクロールが終わるまで点灯し続けます。（ただし最大20秒間です。）

表示内容だけ確認するには
[•LIGHT/ ━ DISP]をポンと押す。
⇒約5秒間点灯します。

■表示内容の切り換え
[•LIGHT/ ━ DISP]を長押しする。

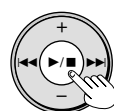
➡：長押しするたびに切り換わります。
⇨：数秒表示したあと切り換わります。

- グループ名の前には“＊”、ディスク名の前には“ ”（ディスクマーク）が表示されます。
- 曲名、グループ名、ディスク名が入っていないディスクでは“ ”、が表示されます。
- 表示中の曲番がグループに属していないときはグループ名に“G--*”が表示されます。その後、“＊”のみ表示されます。

※メモリー再生中は、演奏経過時間は表示せず、“MEMO”と表示されます。

■パネルのコントラスト調整
電源が入った状態で、
1. 本体をホールド状態にする。（☛ 5ページ）
2. 本体の[▶/■]を押しながら、リモコンの[＋，－]をポンポンと押す。
⇒コントラストが変化します。（＋：こく、－：うすく）

操作受付音について

リモコンの操作ボタンを押すと、“ピッ”などの操作受付音が鳴ります。（各操作時の受付音の鳴りかたについては、6～11ページをご覧ください。）

■操作受付音を消したいときは
操作受付音を鳴らすようにしたり、消したりすることができます。
右の表示が出るまで約5秒間押す。

音が鳴るようにするとき（ピッと鳴ります）	BeepON
音を消すとき	BeepOFF

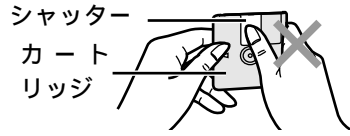
再生中に行った後、そのままの状態にしておくと、約10秒後、自動的に電源が切れます。

MDについて

■美しい音を保つために

シャッターは開けないで！

万一シャッターが開いてしまったときには、すぐに閉めてください。中のディスクには直接触れないでください。

シャッター
カートリッジ

置き場所に気をつけて！

以下のようなところには置かないでください。

- 直射日光が当たるところや、車内など温度の高いところ
- 風呂場など、湿度の高いところ
- 海辺や砂場など、砂ぼこりの多いところ

お手入れ

カートリッジに、ほこりやごみがついたときは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。

お手入れ

■本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■レンズのお手入れ

MD レンズクリーナーのご使用をおすすめします。

推奨品： MD レンズクリーナー（別売り： RP-CL310）

使用上のご注意

■本体

1. 本製品は振動に対して、音飛びしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれる場合があります。
2. 以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。
   - 強い衝撃や落下
   - 雨に濡らす
   - 風呂場など湿気が多いところでの使用
   - 倉庫などほこりが多いところでの使用
   - 暖房器具の近くなど温度が高いところでの使用

■インサイドホン

本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

■充電式電池

- 長時間使用しなかった後は、充電しても通常の持続時間より短くなることがあります。何回か使うと通常に戻ります。
- 充電中は熱を持ちますが異常ではありません。
- 放送に雑音が入ることがあるので、使用中のラジオの近くで充電しないでください。

別売品と組み合わせて使う

- 別売り品の品番は、2001年7月現在のものです。品番は変更されることがあります。
- 接続する機器の説明書をあわせてご覧ください。
- 本製品を正しく動作させるために、別売り品は必ず指定のものをお使いください。

■外部スピーカーで聞く

ステレオミニスピーカーをリモコンの出力端子に接続します。

RP-SP30、RP-SP28（アンプ内蔵型）

音を増幅させることができます。

（本体の音量を、適切なレベルに設定してください。）

■他のステレオ機器で聞いたり、テープに録音する

下記の別売りラインコードで、リモコンの出力端子とステレオ機器のライン入力端子を接続します。

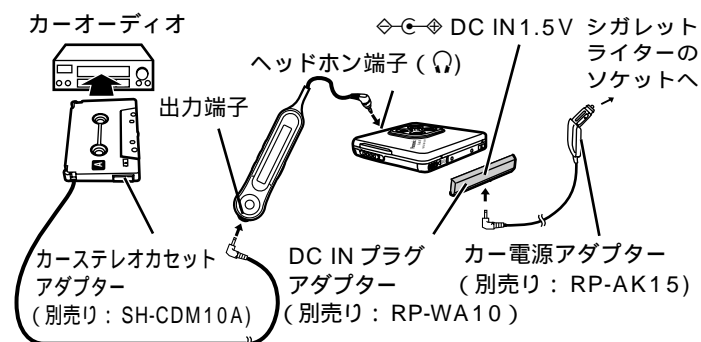
アンプ側が

ライン入力端子の場合： RP-CAPM3G15、1.5m

ミニホンジャックの場合： RP-CAM3G15、1.5m

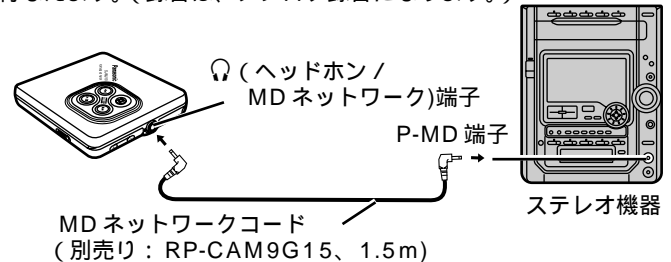
- 録音の操作時は、リモコンの操作受付音を消すか（☛ 11ページ）、または本体側で操作を行って、操作受付音が録音されないようにしてください。
- 本機の音量レベルは 20 ～ 23 に設定してください。

■カーオーディオで聞く

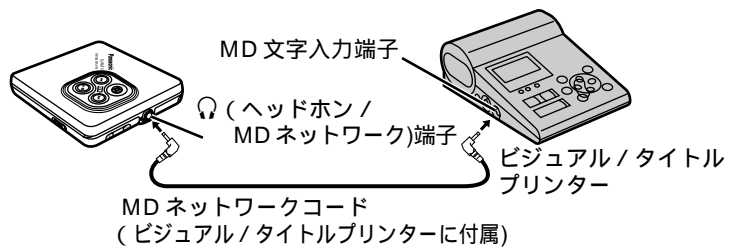
指定の**カーステレオカセットアダプター**、**DC IN プラグアダプター**、**カー電源アダプター**をお買い求めいただき、下図のように接続してください。**(必ず当社指定のものをお使いください。当社指定以外のものをお使いになると、故障の原因になります。)**

- カーステレオカセットアダプターの構造上、車種やカーステレオによっては使用できないものもあります。
- 音質設定は NORMAL にしてください。
- 本機の音量レベルは 20 ～ 23 に設定してください。

■ MD ネットワーク対応機器と組み合わせて使う

◊ 本機の音を MD に録音する

MD ネットワーク機能搭載のステレオ機器（対応品： SC-PM35MD/SC-PM75MD など）に接続すると、ステレオ機器から本機を操作して、MD から MD への録音／タイトル文字情報のコピーが行なえます。（録音は、アナログ録音になります。）

詳しい操作方法は、ステレオ機器の説明書をお読みください。

◊ ビジュアル／タイトルプリンターを使う

ビジュアル／タイトルプリンター（対応品： SH-CP30）に接続すると、MD に付いているタイトルから、MD のラベルが印刷できます。

詳しい操作方法は、ビジュアル／タイトルプリンターの説明書をお読みください。

お知らせ

ステレオ機器、ビジュアル／タイトルプリンターに接続すると、再生モード、曲番登録などの設定が解除されます。本機を単独でお使いになる場合、再度、設定しなおしてください。

■ジョイントホンの買い替えは

インサイドホン： RP-HJ535

ヘッドホン： RP-HT870 [折りたたみ式密閉型(コード巻取り式)]

保証とアフターサービス　（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間　：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間
当社は、ポータブルMDプレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

16ページの「故障かな!?」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いてお買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断、故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	ポータブルMDプレーヤー	お買い上げ日	年　月　日
品番	SJ-MJ10	故障の状況	できるだけ具体的に

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　**お客様ご相談センター**

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは365日）
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**
365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　**修理ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区
- **札幌**　札幌市厚別区厚別南2丁目17-7　☎(011)894-1251
- **旭川**　旭川市2条通21丁目左1号　☎(0166)31-6151
- **帯広**　帯広市西19条南1丁目7-11　☎(0155)33-8477
- **函館**　函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）　☎(0138)48-6631

東北地区
- **青森**　青森市大字八ッ役字矢作1-37　☎(017)739-9712
- **秋田**　秋田市御所野湯本2丁目1-2　☎(018)826-1600
- **岩手**　盛岡市羽場13地割30-3　☎(019)639-5120
- **宮城**　仙台市宮城野区扇町7-4-18　☎(022)387-1117
- **山形**　山形市流通センター3丁目12-2　☎(023)641-8100
- **福島**　福島県安達郡本宮町字南ノ内65　☎(0243)34-1301

首都圏地区
- **栃木**　宇都宮市御幸町194-20　☎(028)689-2555
- **群馬**　高崎市大沢町229-1　☎(027)352-1109
- **水戸**　水戸市柳河町309-2　☎(029)225-0249
- **つくば**　つくば市花畑2丁目8-1　☎(0298)64-8756
- **埼玉**　桶川市赤堀2丁目4-2　☎(048)728-8960
- **千葉**　千葉市中央区星久喜町172　☎(043)208-6034
- **東京**　東京都世田谷区宮坂2丁目26-17　☎(03)5477-9780
- **山梨**　甲府市下飯田2丁目1-27　☎(055)222-5171
- **神奈川**　横浜市港南区日野5丁目3-16　☎(045)847-9720
- **新潟**　新潟市東明1丁目8-14　☎(025)286-7725

中部地区
- **石川**　石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80　☎(076)294-2683
- **富山**　富山市寺島1298　☎(076)432-8705
- **福井**　福井市開発4丁目112　☎(0776)54-5606
- **長野**　松本市大字笹賀7600-7　☎(0263)58-0073
- **静岡**　静岡市西島765　☎(054)287-9000
- **名古屋**　名古屋市瑞穂区塩入町8-10　☎(052)819-0225
- **岡崎**　岡崎市岡町南久保28　☎(0564)55-5719
- **岐阜**　岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30　☎(058)323-6010
- **高山**　高山市花岡町3丁目82　☎(0577)33-0613
- **三重**　久居市森町字北谷1920-3　☎(059)255-1380

近畿地区
- **滋賀**　守山市勝部6丁目2-1　☎(077)582-5021
- **京都**　京都市南区上鳥羽石橋町20-1　☎(075)672-9636
- **大阪**　大阪市北区本庄西1丁目1-7　☎(06)6359-6225
- **奈良**　大和郡山市椎木町404-2　☎(0743)59-2770
- **和歌山**　和歌山市中島499-1　☎(073)475-2984
- **兵庫**　神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6　☎(078)272-6645

中国地区
- **鳥取**　鳥取市安長295-1　☎(0857)26-9695
- **米子**　米子市米原4丁目2-33　☎(0859)34-2129
- **松江**　松江市西津田2丁目10-19　☎(0852)23-1128
- **出雲**　出雲市渡橋町416　☎(0853)21-3133
- **浜田**　浜田市下府町327-93　☎(0855)22-6629
- **岡山**　岡山県都窪郡早島町矢尾807　☎(086)292-1162
- **広島**　広島市西区南観音8丁目13-20　☎(082)295-5011
- **山口**　山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23　☎(083)986-4050

四国地区
- **香川**　高松市勅使町152-2　☎(087)868-9477
- **徳島**　徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108　☎(088)698-1125
- **高知**　南国市岡豊町中島331-1　☎(088)866-3142
- **愛媛**　松山市土居田町750-2　☎(089)971-2144

九州地区
- **福岡**　春日市春日公園3丁目48　☎(092)593-9036
- **佐賀**　佐賀市本庄町大字本庄896-2　☎(0952)26-9151
- **長崎**　長崎市東町1949-1　☎(095)830-1658
- **大分**　大分市萩原4丁目8-35　☎(097)556-3815
- **宮崎**　宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2　☎(0985)85-6530
- **熊本**　熊本市健軍本町12-3　☎(096)367-6067
- **天草**　本渡市港町18-11　☎(0969)22-3125
- **鹿児島**　鹿児島市与次郎1丁目5-33　☎(099)250-5657
- **大島**　名瀬市矢之脇町10-5　☎(0997)53-5101

沖縄地区
- **沖縄**　浦添市城間4丁目23-11　☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

本機について

⚠ 警告

■分解・改造しない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、ステレオインサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。
- 交通安全のため自動車運転中は、MDプレーヤーを操作しないでください。

⚠ 注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■ステレオインサイドホン使用時は音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 車外の音が聞こえないような音量で聞きながら運転すると、交通事故の原因になることがあります。

■ステレオインサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

ACアダプターについて

⚠ 警告

■プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

■コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長時間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

⚠ 注意

■抜き差しは、ACアダプター本体を持つ

- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。

■付属のACアダプターを使う

- 指定外のACアダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

カーオーディオとの接続について

⚠ 警告

■運転に支障をきたすところへ取り付けない

- 前方視界や運転操作を妨げるところに取り付けると、交通事故の原因になります。

■カー電源アダプターのヒューズは指定のヒューズを使う

- 交換時に指定外のヒューズを使うと、火災の原因になります。

充電式電池について

⚠ 危険

■専用のバッテリーチャージャースタンドと AC アダプターを使って充電する

- 指定外の機器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

■はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 警告

■⊕と⊖をショートさせない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。
- 電池には安全のためにビニールのチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

乾電池について

⚠ 注意

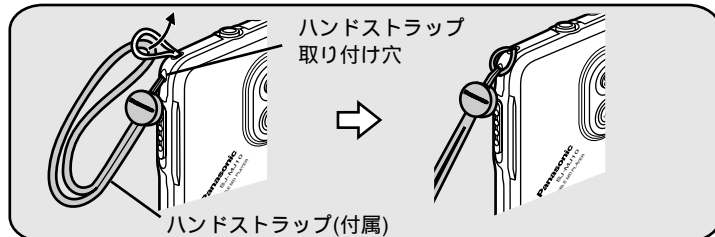
■電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

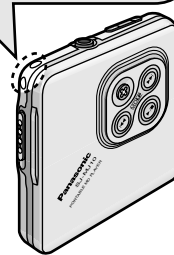
■電池は誤った使い方をしない

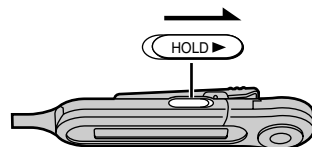
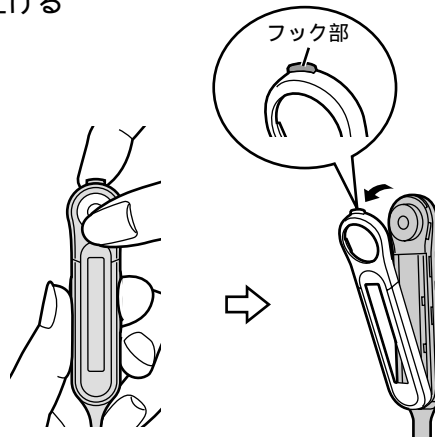
- **充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
（乾電池入りの乾電池ケースも同様です。）
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

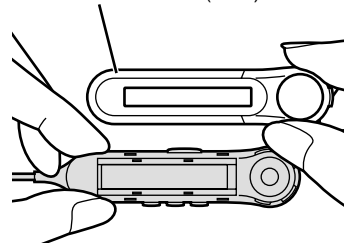
ハンドストラップの取り付けかた

上図のように、付属の、もしくはお手持ちのハンドストラップを取り付けてお使いいただくと、持ち運びに大変便利です。

お願い

ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合があります。ご購入される場合は、店頭で取り付け可能であることを確認してください。

着せ替えリモコンパネルの使いかた

1 リモコンをホールド状態にする

2 操作ボタン部を親指でささえながら、フック部を引き上げる

3 付属の着せ替えリモコンパネルを取り付ける

パネル全体をしっかり押さえてください。取り付けが不十分な場合は、操作ボタンが押しにくくなることがあります。

ENGLISH OPERATION MANUAL SJ-MJ10

Location of controls

Refer to the illustration on page 3 of the other manual.

Main unit

❶ Open switch (OPEN ▶)
❷ Hole for handstrap
❸ Headphone (MD Network) jack (🎧)
❹ Volume control buttons (+, VOLUME, −)
❺ Indicator
❻ Play/stop button (▶/■)
❼ Skip/search buttons (|◀◀, ▶▶|)
❽ Hold switch (HOLD)
❾ Rechargeable battery compartment cover
❿ Connection terminal for battery case

Wired remote control

⓫ Display
⓬ Hold switch (HOLD▶)
⓭ Volume control buttons (+, −)
⓮ Play/stop button (▶/■)
⓯ Skip/search(forward) button (▶▶|)
⓰ Skip/search(backward) button (|◀◀)
⓱ Earphone jack
⓲ Light/display button (•LIGHT/ ━ DISP)
⓳ Play mode button (PLAY MODE)
⓴ Tone control/memory button (EQ/MEMORY)
㉑ Clip
㉒ Plug

Stereo earphones

㉓ Plug
㉔ Slider
Slide up to prevent entangling of the cord when not in use.

Display information

㉕ Number of tracks/track number
㉖ Text/play time
㉗ Tone quality
㉘ Play mode
㉙ Battery indication

Power source

Refer to the illustration on page 4, 5 of the other manual.

The rechargeable battery

1. **Insert the battery into the unit.**
2. **Connect the AC adapter to battery charger stand.**
3. **Put the unit into the stand.**

■Recharging and playback times

Charging time : Approx. 3.5 hours
Play time :
Normal stereo mode: Approx. 29 hours
※ **LP2 stereo mode:** Approx. 41 hours
※ **LP4 stereo mode:** Approx. 48 hours
※ When playing MDs recorded with MD**LP** mode.

■Rechargeable number of times

About 300
The battery has reached the end of its useful life if play time dramatically reduces after recharging.

The dry cell battery (not included)

1. **Insert the battery into the battery case.**
2. **Attach the case to the player and fix in place with the screw.**

■The battery indicator

The indicator flashes, when the battery is almost flat. Recharge or replace the battery.

■For longer playback

- You can get about 87 hours of normal stereo playback if you use the two types of batteries together.
- We recommend using long-life Panasonic alkaline batteries.

The HOLD function

Refer to the illustration on page 5 of the other manual.
This function prevents the player and remote control from responding when a button is pressed.

■Guards against the following

- The unit is powered on accidentally, causing the batteries to run down.
- A button is accidentally pressed, interrupting play.

■The "HOLD" display

This is displayed for about 2 seconds when the following occurs.
- The main unit is on hold and a button is pressed. (If the main unit is off, display appears only if [▶/■] is pressed.)
- The remote control's switch is moved to hold.

The HOLD switch on the unit and remote control work independently.

Playback (Basic play)

Refer to the illustration on page 6, 7 of the other manual.

1. **Release the HOLD function.**
2. **Connect the remote control and earphones, then insert the remote control's plug into the headphone jack (🎧) on the player.**
3. ① **Slide [OPEN ▶] to unlock the lid.**
   ② **Slide the MD between the guides so it clicks into place. The MD springs out again slightly.**
   ③ **Now close the lid. The MD is retracted into position.**

After you insert the MD, the player turns on, reads the information from it, after a few seconds, the unit turns off. The title of the disc or song is shown.The title scrolls if it can not be displayed all at once.

4. **Press [▶/■] to start play.**

The player stops when all the tracks on the disc have been played.

5. **Adjust the volume.**

+: To increase the volume, −: To decrease the volume
Volume level is 0–25.

■To stop the disc

Press [▶/■].
The unit powers itself off in about 10 seconds.

■Removing the disc

Slide [OPEN ▶] in the direction of the arrow and the disc springs out from the unit.

■MDLP

You can play tracks recorded with MD**LP** mode.The unit selects the play mode according to the recording mode: normal stereo, 2 ×play stereo (LP2),or 4×play stereo(LP4).

■Monaural playback

If a disc was recorded monaurally, the unit switches to monaural mode.

■Resume function

The player stores the point where you stop play and when you press [▶/■] again, play begins from that point. This does not work if you open the lid or remove the battery. (Play starts from the first track.)

■The indicator

The indicator lights for about 6 seconds when you close the lid or press buttons on the unit and remote control.
It blinks three times when you press a button on the unit while it is in hold mode.

Note

If the display on the remote control disappears or seems unusual, disconnect the remote control from the unit then plug it in again firmly.

■What the displays mean

BLANK : Nothing is recorded on the disc currently loaded.
HOLD : On hold.
NoDISC : There is no disc in the unit.
T-READ : Reading TOC.
ERROR : A problem has occurred while the unit was reading TOC, or during play.
U01: The battery is flat.
NO BAT: The unit is in the battery charger stand without a battery.

Other functions

Refer to the illustration on page 8 to 11 of the other manual.

Skip

This function skips tracks and play begins from the beginning of the selected track.
Press during play.
Forward : ▶▶| Backward : |◀◀

Search

This function allows you to fast-forward or rewind through tracks.
Hold down during play.
Forward : ▶▶| Backward : |◀◀

Track select

This function allows you to begin listening from a selected track.

1. **Select a track by pressing while stopped.**

Forward : ▶▶| Backward : |◀◀

2. **Press [▶/■].**

Intro-scan memory

You can operate this function only with remote control.
Scan the introductions of tracks and program a maximum of 24 tracks in the order you want to hear them.

Program the tracks

1. While stopped, press [PLAY MODE] until "INTRO" appears.
The unit powers itself off in about 30 seconds if you do not perform another operation.
2. Press [▶/■].
The first 10 seconds of each track are played in order (intro-scan).
You can skip tracks during intro-scan.
3. Press [EQ/MEMORY] while the track number is flashing to program the track.
When the introduction of the last track is played, intro-scan starts again from the beginning. Tracks you have programmed are not played again.
4. Repeat step 3 to program all the tracks you want.
5. Press [▶/■] to finish programming.
You can start play of the program by pressing [▶/■] while "MEMO" is on the display (about 10 seconds).

■To make a new program – Clear all tracks

While stopped and "MEMO" is on the display, press and hold [EQ/MEMORY] for about 3 seconds.
"CLEAR" is displayed and all tracks are cleared. "INTRO" appears on the display after this. Start from step 2.

■If "END" or "FULL" is displayed

You cannot program any more tracks.
END : you have programmed all tracks on the disc
FULL : you have programmed the maximum of 24 tracks
Programming ends 2 seconds after either of these is displayed.

■To cancel intro scan

Press [PLAY MODE] while stopped.
("INTRO" disappears, the time information is shown, and normal play is restored.)

Playing the program

If "MEMO" is on the display, start from step 2.
1. While stopped, press [PLAY MODE] until "MEMO" appears.
2. Press [▶/■].
The tracks are played in the programmed order.
During program play, "MEMO" is displayed after the track's title.

■To stop play

Press [▶/■].

■To cancel program play (The program is stored)

Press [PLAY MODE] while stopped or playing.
("MEMO" disappears, the time information is shown, and normal play is restored.)

■To program other tracks

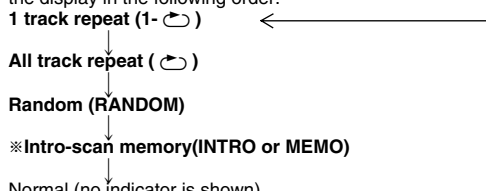
Do the operation described above to **Clear all tracks**

■The program is cleared in the following cases

- You **Clear all tracks**
- You open the disc lid
- The battery goes flat
- You open the battery cover

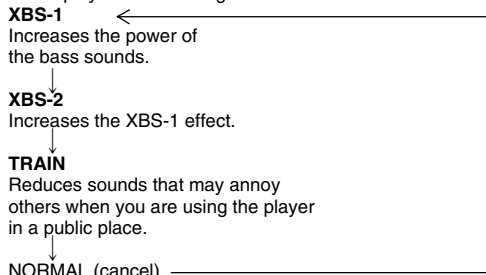
Repeat and random play

You can operate this function only with the remote control.
Press [PLAY MODE] when the player is stopped or playing.
Every time the button is pressed the mode changes and an indicator is shown on the display in the following order.

1 track repeat (1-⟳)
↓
All track repeat (⟳)
↓
Random (RANDOM)
↓
※**Intro-scan memory(INTRO or MEMO)**
↓
Normal (no indicator is shown) → (back to 1 track repeat)

※"INTRO" and "MEMO" are only displayed while stopped.
- If you have selected the mode when the player was stopped, press [▶/■].

Sound quality

You can operate this function only with remote control.
Press [EQ/ MEMORY] when the player is stopped or playing.
Every time the button is pressed the mode changes and an indicator is shown on the display in the following order.

XBS-1
Increases the power of the bass sounds.
↓
XBS-2
Increases the XBS-1 effect.
↓
TRAIN
Reduces sounds that may annoy others when you are using the player in a public place.
↓
NORMAL (cancel) → (back to XBS-1)

- You cannot change sound quality during intro-scan or while stopped while "MEMO" is displayed.

Selecting a group to a play

Selecting a group to play
When you have created groups on an MD with an MD recorder, you can start play from a specified group. You cannot make groups with this unit.
1. Select a group by pressing and holding [⏮] or [⏭]while stopped.(Not possible while "MEMO" and "INTRO" is displayed.)
Forward : ⏭
Backward : ⏮
2. Press [▶/■] to start play.
Play starts from the selected group and plays through to the final track.

About the remote control

Refer to the illustration on page 11 of the other manual.
The display lights for about 5 seconds when an operation is done on the unit or remote control. It remains lit for up to 20 seconds while a track or disc name is scrolling on the display.

■Checking the display

Press [•LIGHT/ ━ DISP].
The display lights for 5 seconds.

■Adjusting the display's contrast

When the unit is powered on
1. Put the main unit in hold. (See page 5 of the other manual.)
2. Press and hold [▶/■] on the main unit and press [+] or [−] on the remote control to adjust the contrast.
   + : darker, − : lighter

■Changing the remote control's display

Press and hold [•LIGHT/ ━ DISP].
Each time you press and hold the button:
The display changes to show the track title, the group title, the disc title, the playing time of all tracks, total number of tracks, the track number and elapsed playing time. "MEMO" is displayed instead of the elapsed play time during program play.

■The operation tone

A tone sounds when you press a button on the remote control.
To turn the tone off, press and hold [▶/■] until "Beep OFF" appears. Press and hold again to turn the tone on.

Optional accessories

Refer to the illustration on page 12, 13 of the other manual.
- Be sure to read the operating instructions of the items.
- To ensure correct operation, be sure to use the recommended accessories.

■Speakers

Disconnect the earphones from the remote control and connect the speakers.
RP-SP30 / RP-SP28 (internal amplifier)
Adjust the volume on the unit to an appropriate level.

■Listening and recording through other equipment

Disconnect the earphones from the remote control and connect the stereo equipment with one of the following line cords.
If the amplifier's connection is ;
a line connection : RP-CAPM3G15
a mini–phone jack : RP-CAM3G15
- Either turn the remote controls tone off or perform the operations on the main unit.
- Set the volume on this unit to between 20 and 23.

■Using this unit with MD Network equipment

- By connecting this unit to stereo equipment with MD Network capability, you can operate this unit through the other equipment to make recordings between MDs and to enter titles.
- By connecting this unit to a Visual/Title printer, you can print titles based on the titles contained on your MDs.
- Play modes and programmed tracks are cleared when you connect stereo equipment or a Visual/Title printer.

■Connection to a car stereo

For connection to the car audio system;
Car stereo cassette adaptor : SH-CDM10A
For connecting the power supply;
Car power adaptor : RP-AK15
- Connect the car stereo cassette adaptor to the earphone jack on the remote control.
- Connect the remote control's plug into the headphone jack on the player.
- Attach the DC IN plug adaptor (not included : RP-WA10) to the main unit then connect the car power adaptor to the DC IN jack and cigarette lighter's socket.
- Set sound quality to NORMAL.
- Set the volume on this unit to between 20 and 23.

(It may not be possible to use the car stereo cassette adaptor with some systems because of its construction.)

■Replacement joint phones

Earphones : RP-HJ535
Headphones : RP-HT870

Changing the remote control's panel

Refer to the illustration over the page.
1. Move the remote control's switch to HOLD.
2. While holding the main control section, pull on the cover's hook.
3. Attach the included extra panel.
Press the panel firmly into place. The buttons may be difficult to press if it is not attached completely.